

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	スリランカ国民和解促進支援経費	<b>担当部局</b>	アジア大洋州局	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成22年度開始	<b>担当課室</b>	南西アジア課	課長 田島 浩志				
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	I-1 アジア大洋州地域外交					
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第二項	<b>関係する計画、通知等</b>						
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	スリランカ政府及び関係各国・機関との協議や国際会議の開催等を通じて、スリランカ政府の国民和解及び復興・開発に向けた取り組みを支援する。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	我が国政府関係者によるスリランカ政府及び関係国・機関等の関係者との協議や国際会議の開催等を実施する。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	7	9	9	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	7	9	9	
		執行額	-	-	3			
	執行率(%)	-	-	48%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	スリランカ政府の国民和解及び復興・開発に向けた取り組みの支援。		成果実績	スリランカ経済成長率			8.01%	8%
			達成度	%			108	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	スリランカ政府及び関係各国・機関との協議や国際会議の開催。		活動実績	出張件数			4	—
			(当初見込み)					(4)
<b>単位当たりコスト</b>	約660,000円/1名		算出根拠	旅費約660,000円/1名				
平成23年度 (単位:千円) 内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝金	422	210					
	旅費	4,864	7,022					
	会議費	3,534	1,387					
計	8,820	8,619						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	スリランカ内外の情勢の変化により、当初想定していた頻度で現地での協議を実施することができなかったため、不用率が大きくなった。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成22年度においては、主に以下の事業の実施を通じて、スリランカ政府の国民和解及び復興・開発に向けた取り組みを行った。なお、当初想定していた国際会議は、スリランカ内外の情勢の変化により実施されなかった。</li> <li>・22年6月に明石政府代表がスリランカを訪問し、政府・野党・NGO関係者等と協議を行った。</li> <li>・23年2月に南西アジア課長がニューヨーク等を訪問し、国連関係者等と意見交換を行った。</li> <li>●会計面では、旅費については可能な限り格安航空券を使うなど、経費の節約に努めた。</li> </ul>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		事業の見直しによる減	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(事業の見直しによる減)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
平成24年度予算より、事業番号318, 377と統合し、「南西アジア安定化及び経済関係促進経費」に予算事業名を変更した上で実施。			

\* 22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)(単位:百万円)

外務省 3百万円
スリランカ和平関係出張



A. 出張者4名 3百万円
スリランカ和平関係出張

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.出張者1			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	スリランカ情勢に関する意見交換	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者1	スリランカ等出張旅費	1.6		
2	出張者2	スリランカ等出張旅費	0.7		
3	出張者3	スリランカ等出張旅費	0.36		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					